

80年代的都市論の プリコンフィギュレーション

参加無料

【講師】

近森 高明 氏

(慶応義塾大学 文学部 人文社会学科 教授)

80年代的都市論は、(前田愛や多木浩二など) 文学や思想の語り手が、横滑りの都市を語りだす、批評的な全体語りを特徴としていたが、その全体語りは、磯崎新的な「都市が見えなくなった」というネガティブな語りを端緒としていた。「見えない都市」(現実の都市のつかみがたさ)と「批評的な都市語り」(語りの過剰)とは、いかなる共犯関係にあり、批評系の雑誌の特集というメディア・プラットフォームと結びつきながら、80年代的な都市の全体語りのプリコンフィギュレーション(前駆条件をなす布置連関)をどのように形成していたのだろうか？

それを検討することをつうじて、現在、停滞しつつある批評的な都市語りを更新しうる突破口を探ってみたい。

2025年12月14日(日) 14:00 - 16:00

【参加申込はこちら】

関西学院大学 大阪梅田キャンパス 1005教室
(アプローズタワー10F)

